

施工手順

ハンドホール〔柵型〕

【注意事項】

- ・ 製品の吊り上げ作業中は、吊荷の下方には絶対に立ち入らないでください
- ・ 製品を組み立てた後での吊り上げは行わないでください
- ・ 地下水位がハンドホール底版より高い場合は、据付する前に底版部に埋め込まれた水抜き栓を止水キャップ（1）で閉めてください



（1）止水キャップ

1 基礎碎石とレベル調整

- ① ハンドホールの外寸法を確認してください
- ② 基礎碎石の幅はハンドホール本体から 100mm ずつ広くしてください
- ③ 基礎碎石の厚みは 100mm としてランマー等で締め固めてください
- ④ から練りモルタルでレベル調整を行ってください

2 本体の据付

- ① 本体外側にアンカーが取り付けられています（4カ所）
- ② 「D-リフトカップラー」をアンカーに適切に取り付けて製品を吊り上げてください

※ 必ず4点吊りで吊り上げてください



アンカー



カップラー



3 止水処理

- ① 本体上面に接合部の止水のため、「OK ボンドパット（液状）」（ブチル系シーリング材）を塗布してください



OK ボンドパット

（コーキングガンはご準備ください）



4 上部の設置

- ① 上部にアンカーが取り付けられています（2カ所）
- ② 「D-リフトカップラー」をアンカーに適切に取り付けて製品を吊り上げてください
- ③ 本体には凸部が、上部には凹部がありますので、凹凸部をガイドに上部を設置してください

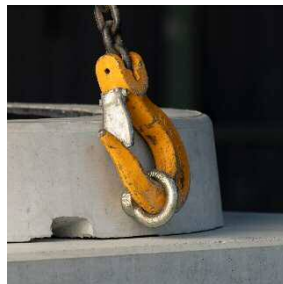


凸部



5 リングの設置

- ① リングにインサートが取り付けられています（2カ所）
- ② 「アイボルト」を使用して吊り上げてください
- ③ 必要に応じて、高さ調整のための「調整リング」を設置してください



アイボルト



6 製品全体写真（本体+上部+リング）



7 リングのモルタルの処理

- ① 「上部」と「リング」（および、「上部」と「調整リング」、「調整リング」と「リング」）の間には、内側に設けた目地にモルタルを詰めてください
- ② 「調整リング」、「リング」の外周をモルタルで巻き立ててください

施工手順

ハンドホール〔一般型〕

【注意事項】

- ・ 製品の吊り上げ作業中は、吊荷の下方には絶対に立ち入らないでください
- ・ 製品を組み立てた後での吊り上げは行わないでください
- ・ 地下水位がハンドホール底版より高い場合は、据付する前に底版部に埋め込まれた水抜き栓を止水キャップ（１）で閉めてください



（１）止水キャップ

1 基礎碎石とレベル調整

- ① ハンドホールの外寸法を確認してください
- ② 基礎碎石の幅はハンドホール本体から 100mm ずつ広くしてください
- ③ 基礎碎石の厚みは 100mm としてランマー等で締め固めてください
- ④ から練りモルタルでレベル調整を行ってください

2 下部の据付

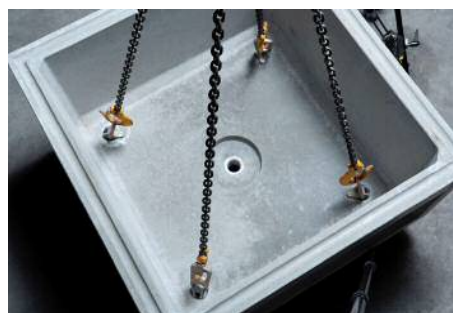
- ① 下部内底にアンカーが取り付けられています（４カ所）
- ② 「D-リフトカップラー」をアンカーに適切に取り付けて製品を吊り上げて（必ず４点）ください
- ③ 据付後、内底アンカーにアンカーキャップを取り付けてください



アンカー



カップラー

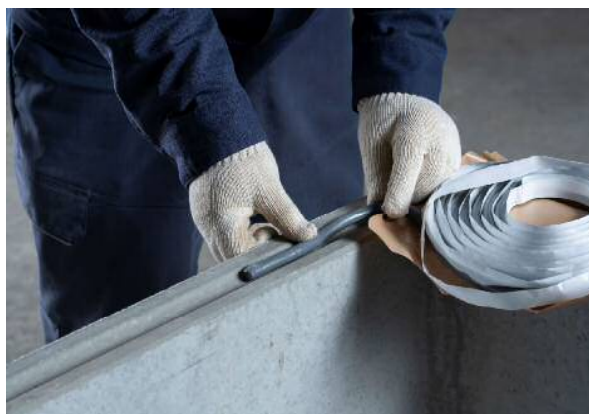


3 止水処理

- ① 下部天端の凹部に止水のため、「ボンドローブ」(パテ状シーリング材)を塗布してください



ボンドローブ



4 上部の設置

- ① 上部にアンカーが取り付けられています（2～4 カ所）
- ② 「D-リフトカップラー」をアンカーに適切に取り付けて製品を吊り上げてください
- ③ 下部天端には凹部が、上部下端には凸部がありますので、凹凸部を噛み合わせして設置してください
- ④ 組立後、連結プレートで固定してください



5 リングの設置

- ① リングにインサートが取り付けられています（2 カ所）
- ② 「アイボルト」を使用して吊り上げてください
- ③ 必要に応じて、高さ調整のための「調整リング」を設置してください



アイボルト

- ④ L型プレートを（2ヶ所）にて本体に固定してください



6 製品全体写真（下部+上部+リング）



7 リングのモルタルの処理

- ① 「上部」と「リング」（および、「上部」と「調整リング」、「調整リング」と「リング」）の間には、内側に設けた目地にモルタルを詰めてください
- ② 「調整リング」、「リング」の外周をモルタルで巻き立ててください